ソーワテクニカ

1211875HG0101

農事用有圧換気扇 床置きタイプ〈電源スイッチ付〉

取付工事・取扱説明書

形　名	電　源
KH-100ETEG1-50GSW	3相 200V 50Hz
KH-100ETEG1-60GSW	3相 200V 50Hz

本製品はソーワテクニカ製農事用有圧換気扇用スタンドに取付けて使用する製品です。

お客さまへ

ご使用の前に必ずこの説明書をお読みになり、正しく安全にお使いください。

お客さま自身での工事は故障や事故の原因になります。

なお、お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに添付別紙の「修理窓口・ご相談窓口のご案内」とともに保管してください。

工事店さまへ

取付工事を始める前に必ずこの説明書をお読みになり、正しく安全に取付けてください。
取付工事は販売店さま、または専門の工事店さまが実施してください。
電気工事は販売店・工事店さまにおいて有資格者である電気工事士の方が実施してください。

■この製品は3相製品です。
また、50Hz、60Hz各周波数専用製品です。
電源を確認して取付工事を行ってください。

取付工事終了後は、必ずお客さまにこの説明書をお渡しください。

この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.

1. 安全のために必ず守ること

お客さまへ　工事店さまへ

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの
⚠注意	誤った取扱いをしたときに傷害または建物・機械などの損害に結びつくもの

お客さまへ

⚠警告

禁止	**爆発性の粉じんやガスの発生する場所または発生するおそれのある場所には設置しない** 爆発や火災の原因。
	塩素消毒しているプール、酸・アルカリや腐食性ガスを含んだ湿気の多い場所に設置しない 腐食して落下しけがの原因。
	スイッチのカバーをはずしたり、スイッチ内部の設定を変更しない 火災や感電の原因。
	製品の移動時及び不使用時は本体スイッチ及び元電源を切ること 感電やけがの原因。
	衝撃を与えない 感電や火災の原因。
	必ず本体スイッチ OFF 後、元電源を切ること 突然運転し始めてけがや感電の原因。
	製品移動後の設置の際は、製品をゆっくりと降す 製品の破損・落下によりけがの原因。
水ぬれ禁止	**スイッチやモータ軸受部に水や消毒液をかけない** ショート・感電の原因。
	雨水のあたる場所には設置しない ショート・感電の原因。
分解禁止	**どんな場合でも改造はしない分解修理は修理技術者以外の人は行わない** 火災・感電・けがの原因。 修理はお買上げの販売店または当社のお問い合わせ窓口にご相談ください。
接触禁止	**どんな場合でもガードの中へ手や物などを絶対に入れない** けがの原因。
	電源が入ったままで運転が停止しているとき、異常時（こげ臭いなど）・停電時は、製品には絶対にふれない 突然運転し始めてけがや感電の原因。
ぬれ手禁止	**ぬれた手で操作をしない** 感電やけがの原因。
指示に従う	**お手入れや保守点検の際は必ず分電盤のブレーカを切る** 感電やけがの原因。
	振動が大きい、羽根が回らないなどの異常時には、使用を中止する 落下・焼損の原因。
	取付けは専門業者に依頼する 漏電・感電や災害の原因。
	シーズン前および自然災害発生後は異常がないか点検を行う 落下・焼損の原因。

工事店さまへ

⚠警告

禁止	**定格電圧・定格周波数以外では使用しない** 火災・感電の原因。
	送風用途以外には使用しない 火災・感電・けがの原因。
	電圧調整による回転制御はしない モータ焼損の原因。
	インバータ電源では使用しない 本体や部品の落下によりけがの原因。
指示に従う	**漏電ブレーカを確実に取付ける** 漏電のときに感電の原因。
	保守点検の際は必ず分電盤のブレーカを切る 感電やけがの原因。
アース確認	**アースを確実に取付ける** 故障や漏電のときに感電の原因。

お客さまへ

⚠注意

禁止	**製品に異常な振動が発生した場合は使用しない** 製品・部品の落下によりけがの原因。
	1日50回以上のひんぱんな起動・停止を伴う使用はしない 部品の破損・落下によるけがの原因。
	台風時、強風時には使用しない 落下・故障の原因。
	直接災があたるおそれのある場所には設置しない 火災の原因。
浴室取付禁止	**浴室など湿気の多い場所（常温にて湿度85%以上）には設置しない** 感電や火災の原因。
指示に従う	**長期間使用しないときは、必ず分電盤のブレーカを切る** 絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因。
	羽根の汚れがひどい場合は必ず清掃をする 振動による部品の破損、落下によるけがの原因。
	お手入れや保守点検の際は手袋を着用する 端面などでけがの原因。
	積雪、落雪の可能性がある場所には設置しない 部品の破損・落下によるけがの原因。

工事店さまへ

⚠注意

指示に従う	**電気工事は必ず有資格者である電気工事士が内線規程や電気設備技術基準に従って行う。絶対に「手より接続」はしない。又、電源電線の結線部分はJIS C 8340の「電線管用金属製ボックス」内にて行う** 接続不良や誤った電気工事は感電や火災の原因。
	開梱・取付け・保守点検およびお手入れの際は手袋を着用する 端面などでけがの原因。
	部品の取付けは確実に行う 落下によるけがの原因。
	電気工事、アース工事は電気工事士が行う 電気工事士以外の人の工事は感電や火災の原因。

2. 取付け前のお願い

お客さまへ　工事店さまへ

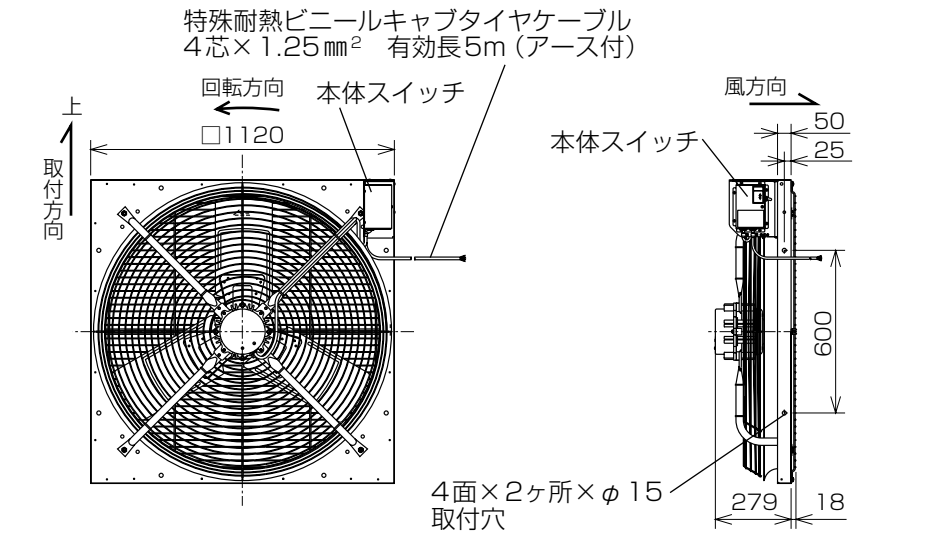
■次のような場所には設置しないでください。（故障の原因になります）

- 40℃以上になる場所　・－10℃以下になる場所　・氷結するおそれのある場所
- 腐食性ガスの発生する場所や化学薬品を扱う場所　・製品の前後に障害物のある場所
- 風雨にさらされる場所　・可燃性ガスの発生、流入、滞留、漏れのある場所
- 常温で相対湿度85%を超える場所　・酸性、アルカリ性ガスの発生、流入する場所
- 厨房等で油煙・蒸気が直接製品にかかる場所
- 塩害地域（塩害地域においては早期にさびが発生するため定期的に保守点検・清掃を行い必要に応じて交換を行ってください）
- ほこりが多い場所

- **運転中に製品に近づかないでください。**
- **ガードの中へ手や物を絶対に入れないでください。とくに小さなお子さまにはご注意ください。**
  ガードは人体の腕、体、頭部等の羽根への接触防止は可能ですが手先、指等をガード隙間へ差し込んだ場合にはけがのおそれがあります。
- **吸込側、吐出側に遮へい物がある場所では使用しないでください。**
  （偏流が起こり羽根が破損することがあります）
- **ダクトなどに接続しないでください。**
- **消毒・洗浄時にはスイッチへ水をかけないでください。**

3. 各部のなまえと外形寸法図

工事店さまへ



単位（㎜）

4. 取付方法

工事店さまへ

⚠警告

- **取付けは、振動、ゆるみなどが発生しないようにしっかりと取付けてください**
  部品の破損・落下によるけがの原因。

⚠注意

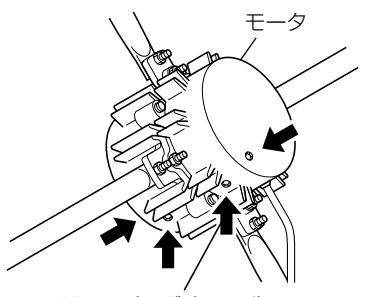
- **開梱・取付けの際は手袋を着用する**
  端面などでけがの原因。
- **安全のため取付けは2人以上で行う**
- **運搬時、取付時には、ガードに力をかけない**

本体の取付け

- ソーワテクニカ農事用有圧換気扇用スタンド組立説明書に沿ってスタンドに取付けてください。
- 取付ける際は必ず本体スイッチおよび元電源が切ってあることを確認のうえ、行ってください。

●ドレンプラグについて

- モータに設けたドレンプラグが下側になるよう取付け、全てのドレンプラグは取付けたまま使用してください。



5. 電気工事

工事店さまへ

⚠警告

- **定格電圧・定格周波数以外では使用しない**
  火災・感電の原因。
- **アースを確実に取付ける**
  故障や漏電のときに感電の原因。

⚠注意

- **電気工事は必ず有資格者である電気工事士が内線規程や電気設備技術基準に従って行う　絶対に「手より接続」はしない　又、電源電線の結線部分は JIS C 8340 の「電線管用金属製ボックス」内にて行う**
  接続不良や誤った電気工事は感電や火災の原因。

- ３相50Hz 製品と３相 60Hz 製品がありますので電源の間違いがないか確認して接続してください。間違った電源で運転されますとモータが焼損します。
- 電気設備技術基準に基づき、電気工事士によるD種接地工事（アース）を行うとともに、漏電ブレーカを必ず設置する。（故障、漏電時の感電防止）
- アース工事を行う際、アース線の端部には丸型端子を使用してください。丸型端子は、材質が銅または黄銅でスズメッキ品等、さびに強い品物を使用してください。
  その他の場合、水の浸入によりさびが発生するおそれがあります。さびが発生した場合は交換してください。
- インバータや温度調節器などを使用しての制御は行わないでください。
- 接続する際は必ず本体スイッチおよび元電源が切ってあることを確認のうえ、行ってください。

6. 試運転

工事店さまへ

■電気工事終了後、正常に運転できるか使用者立会のもと試運転を行ってください。

取付工事終了後、次のことを確認します。

1．製品は確実に取付けてありますか。
2．電源コードに傷・いたみはありませんか。
3．正しくアース工事がしてありますか。

元電源を入れ、本体スイッチを「ON」にして試運転を行う

4．異常な振動や騒音はありませんか。
5．回転方向が逆ではありませんか。
（回転方向を修正する場合は、３本の電源のうち２本を入れ換える）

7. 使用方法

お客さまへ
工事店さまへ

⚠警告

- **どんな場合でもガードの中へ手や物などを絶対に入れない**
  けがの原因。
- **ぬれた手で操作しない**
  感電やけがの原因。
- **製品の移動時及び不使用時は必ず本体スイッチ OFF 後、元電源を切ること**
  本体スイッチ ON 状態で元電源を通電すると羽根が急に回転するため危険です。

運転する……本体スイッチを「ON」にする

停止する……本体スイッチを「OFF」にする

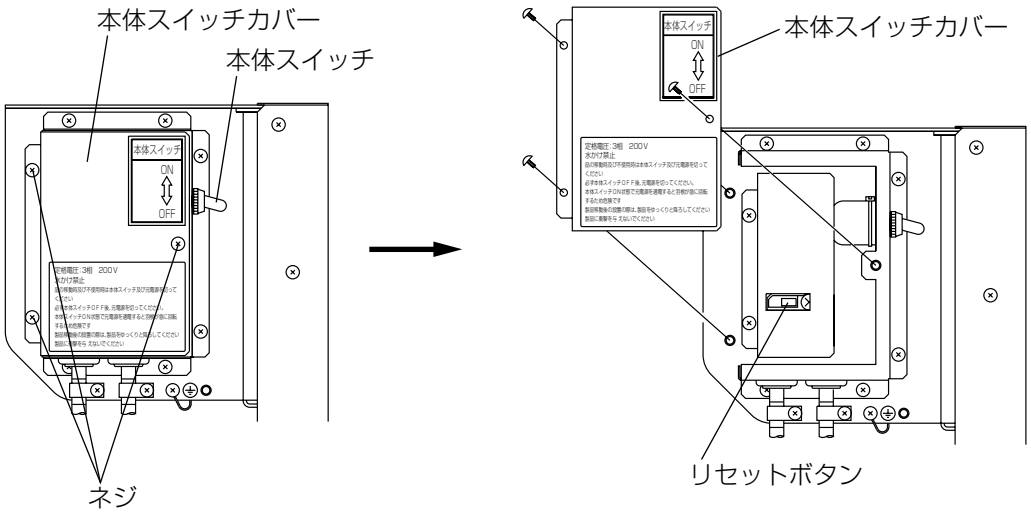
サーマルが動作した場合 「お客さまへ」

モータ焼損および、配線回路保護のため過負荷保護装置が内蔵されています。
異常時（拘束、過負荷運転、異電圧印加、欠相運転等）に過負荷保護装置が作動し、回転が止まります。
その場合お買い上げの販売店・工事店に過負荷保護装置のリセットをご依頼ください。

サーマル動作リセット方法 「工事店さまへ」

モータ焼損および、配線回路保護のため過負荷保護装置が内蔵されています。
異常時（拘束、過負荷運転、異電圧印加、欠相運転等）に過負荷保護装置が作動し、回転が止まります。
その場合は本体スイッチおよび元電源を切り、必ず原因を取り除いたうえ下記手順にてリセット操作を行ってください。

手順①
　ネジ（3か所）を取りはずす
手順②
　本体スイッチカバーを取りはずす
手順③
　リセットボタンを押す
手順④
　本体スイッチカバーをネジで取付ける



8. 点検・お手入れ

お客さまへ

⚠警告

- **保守点検の際は必ず分電盤のブレーカを切る**
  感電やけがの原因。

⚠注意

- **保守点検の際は手袋を着用する**
  端面などでけがの原因。

３か月に１度の清掃の際、下記の点検を行う。

点検項目		処置
さび	●製品、スタンドおよび製品取付用ナット・ボルトがさびていませんか ●羽根および羽根取付用のナットがさびていませんか	●さびが部品の広範囲に発生している場合は、部品を交換してください（部品落下および羽根破損 / 落下によるけがのおそれがあります）
ガタツキ	●製品、スタンドを取付けたナット・ボルト等が確実に取付けてありますか ●羽根やモータは確実に止められていますか	●ガタつきがないようにナット・ボルト等を確実に取付けてください（製品落下および羽根落下によるけがのおそれがあります）
損傷	●モータの外観が変色していませんか ●電源コードにキズなどありませんか ●羽根に亀裂などありませんか	●モータ交換をしてください ●モータ交換をしてください ●羽根交換をしてください（羽根破損 / 落下によるけがのおそれがあります）
ほこり	●モータなど温度の高い部分にほこりの付着はありませんか ●ガードは目詰まりしていませんか	●清掃してください

１年に１回程度

異常音	●ボールベアリングの寿命は約１万時間ですので使用状況によっては、点検のうえ交換が必要です
さび	●さびが部品の広範囲に発生している場合は、部品を交換してください
コード	●コードにヒビ割れ等がある場合には、モータ又はコードの交換をしてください

羽根などの清掃

約３か月に１度を目安に清掃する。
■お手入れは中性洗剤を浸した布で汚れをふき取り洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取る。
■下側のドレンプラグをはずしてドレンを抜き、元通りドレンプラグを取付ける。

全体の清掃

■油・粉塵などの可燃性の汚れが換気扇に付着していると、万が一の飛び火により火災の原因となるおそれがあります。定期的（１年目安）に清掃してください。
■消毒・洗浄時にはスイッチへ水をかけないでください。
■農薬・肥料・消毒液を製品にかけないでください。（製品の寿命を著しく短くします）
■古くなった製品は買い換えてください。

お願い ●お手入れに下記の溶剤・洗剤を使用しないでください。
シンナー、アルコール、ベンジン、ガソリン、灯油、スプレー、アルカリ洗剤、
化学ぞうきんの薬剤、クレンザー等けんま材入りの洗剤（変質・変色する原因になります）

保管のしかた

- 必ず電源を切り、製品への水やほこりの侵入がないようにビニールシートなどで覆ってください。

9. 修理を依頼する前に

お客さまへ

長い間ご使用の換気扇は、使用上支障がなくても、安全のための診断をお願いします。
下記のような現象が見られる場合、お客さまで点検されても直らないときは、事故防止のためブレーカを切り、お買上げの販売店・工事店に点検修理をご依頼ください。費用については販売店・工事店にご相談ください。

現象	点検と処置	点検実施者 工事店さま	点検実施者 お客さま
通電しても回転しない	●電源の接続は正しいですか（正しく接続する）	○	
	●ブレーカが切れていませんか（入にする）		○
運転中に異常音や振動がする	●羽根の締め付けがゆるんでいませんか（締め付け直す）	○	
	●本体が確実に据付けられていますか（据付け直す）	○	
	●軸受の音がしていませんか（軸受を交換する）	○	
	●全面にさびが発生していませんか（さびの発生した部品を交換する）	○	
焦げ臭いにおいがする	●羽根は軽く回りますか（羽根に何か引掛かっている場合は取り除く）	○	
	●周囲温度が 40℃以下ですか（温度を測定する）		○
	●異常に湿度が高い場所で使用していませんか（据付場所およびモータ内部の腐食確認後モータを交換する）	○	

10. アフターサービス

お客さまへ

アフターサービスは、お買上げの販売店へお申しつけください。
なお、おわかりにならないときは、当社のお問い合わせ窓口（添付別紙の「修理窓口・ご相談窓口のご案内」参照）にご相談ください。

補修用性能部品の保有期間

当社はこの ソーワテクニカ 農事用有圧換気扇床置きタイプ〈電源スイッチ付〉の補修用性能部品を製造打ち切り後９年保有しています。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

11. 仕　様

お客さまへ
工事店さまへ

形名	羽根径（cm）	電源（V）	周波数（Hz）	風量（m³/min）	騒音（dB）	質量（kg）
KH-100ETEG1-50GSW	100	3相200	50	600	63	40.5
KH-100ETEG1-60GSW			60		66	

※風量は、JIS C 9601 ; 扇風機のような使い方をした場合の風速分布から求めた風量です。

製造販売元　株式会社 ソーワテクニカ
〒509−9132 岐阜県中津川市茄子川中垣外1646-45　電話 0573−78−0302

技術指導元　三菱電機株式会社

この説明書は、再生紙を使用しています。